



## 次節情報

関東リーグ第17節

10月20日(土) Kickoff 14:00 VS 国士館大学

## アクセス

《江戸川区陸上競技場》

TEL: 03-3830-1850 (本連盟にご連絡下さい)

〒134-0087

東京都江戸川区清新町 2-1-1

・JR 京葉線「葛西臨海公園」駅より、徒歩 25 分

・東京メトロ東西線「西葛西」駅より、徒歩 15 分、または「臨海町二丁目団地前」行バス乗車、「清新ふたば小学校前」下車、徒歩 2 分

編集・発行：早稲田大学ア式蹴球部

# 週刊 ア式

OFFICIAL MATCHDAY  
LEAFLET

Waseda University Association Football Club

【Vol. 16】2018年10月13日 発行

2018年度 関東リーグ 第16節

# 早稲田大学 VS 駒澤大学

**前** 節実に公式戦 12 試合ぶりの無失点で勝利をあげた早稲田。新たなメンバーも得点をあげるなど攻撃陣も好調を維持し、前期の勢いが戻りつつある。2位明治大学との勝ち点差も 10 に広げ、目標とする「タイトル奪還」も現実味を帯びてきた。ここで迎える相手は、前期唯一の黒星を喫した駒澤大学である。球際の迫力や運動量などを武器に、非常にパワフルなサッカーを開催する駒澤大学に、前期はまるで歯が立たなかった。強くなった早稲田の進化を証明するためにも、この難敵を倒し 3 連勝を目指す。

## PICK UP PLAYER

アジャリティの高さと優れた対人能力を兼ね備え、守備から攻撃への素早い転換力を武器とする万能型 SB。両サイドをどちらも器用にこなすユーティリティな面を持ち併せ、相手の隙を突き、チャンスを逃さずサイドを駆け上がっていく。今節もスマートな守備からの、果敢な攻め上がりに大きな期待がかかる。

牧野潤

DF 3年  
JFA アカデミー福島



# 誰

もが認める人格者・榎本大輝。  
厳格なア式の中で、彼は優しさ  
という武器でチームを牽引す

る。その反面、プレーでは力強さを発揮する。鍛え抜かれた体で敵をなぎ倒し、前線で奮闘し続ける姿はチームに勢いと勇気をもたらす。そんな柔と剛を兼ね備える聖人の秘められた思いに迫る。

――Bチームの練習を作る上で意識していることは?

まずは全員が何を考えているのかつていうことを大事にしている。だから練習中もなるべく積極的に声をかけて周りを見

――AチームではなくBチームに属し、練習をデザインすることに葛藤はありますか?

このことについては何度も考えたことはあるし、なんで自分が上がれないんだっていう悔しい思いをしたことでもあった。ただどんなん状況であれ、立場であれ成長できる環境はあると思っていて、自分が置かれた立場でどれだけこだわられるか、どれだけ全力でやれるかっていうのを大事にしている。実はこの精神は中3で大怪我をしてしまった時に当時の監督から教えてもらつたんだけど、その時も必死に筋トレ頑張って、華奢な体から当たり負けしない体を手に入れた

――学連の仕事によって練習に参加できない時もありますが、どのような思いで活動していますか?

学年で一人しかこの仕事はできないから貴重な経験をさせてもらつていると思ってる。確かに練習に出れなかつたりする時もあるけど、みんなにはできない経験ができるいるし、この立場や環境をどうだけサッカーに落とし込めるかを考えながら組織に携わっている。だからみん

て、誰がどうということを考えているのかを意識している。もう一つは「楽しんだもん勝ち」っていう言葉を大切にしていて、やっぱり楽しまないとサッカーも上手くならないと思っているから、自分がどういう練習をすればみんなが楽しんでくれるのかなっていうことを前提に考えながら練習メニューを作っているかな。

――学連としても活動していますが、どんな仕事をしているのですか?

学連っていうのは簡単に言うと、大学サッカーの試合の運営を学生で行う組織。関東リーグに所属している24大学から、マネージャーだったり学連専任だったり、自分のように選手兼任の人もいて、80人くらいで構成されている。自分は経理部でリーグ戦に使うお金の準備だったり、売り上げの確認だったりそういう仕事をしています

――学連の仕事によって練習に参加できない時もありますが、どのような思いで活動

にも出れた経験もある。だからどんな状況であれその環境で全力を尽くすことは意識しているかな。

ながわからないような組織の大変さたり、どれだけ多くの人が支えてくれているのかを感じることができます。それはサッカーにも活きていて、それはサッカーにも活けています。

### ――残された時間への思い

自分がこのア式に入った時も、ア式でサッカーを続けるかサークルで続けるかっていうすごい葛藤があつた。その中でア式を選んだのは、今まで自分を支えてくれていた両親であつたり、応援してくれた友達であつたり、教えてもらつていたコーチだつたり、支えてくれたいろんな人に、サッカーができる最後の4年間で、今までの感謝を恩返ししたいというきっかけがあつたから。まだ実際試合にも出れていない中で、残りの時間が少ない中で、どれだけ試合に関わってサッカーでチームに貢献できるかを意識して取り組んでいきたい。あと、サッカー人生はこれで終わるかもしれないけど、どれだけア式に何かを残せるかっていうことも意識していて、後輩にどれだけ自分の思いを伝えられるかとか、これから組織がより良い組織になるために、後輩に 대해서も組織に対しても置かれた立場で

全力で働きかけていきたいなと思つてします。そして楽しんでいきます。

### ――Bチームの練習を作る上で意識していることは?

自分で一人でも多くの選手をAチームに上げるっていう目標があります。そのため練習メニューを作つていて、前まではいつも通りの対人のメニューをやつたけど、今年はコンセプトも変わつたし、かつ試合の反省を踏まえた練習のメニューを考えるようにしています。もちろん学生だけで考るには限界があるけど、4年生だけで考るのではなく、後輩の意見も取り入れることを意識しています。

### ――AチームではなくBチームに属し、練習を作る上で葛藤はありますか?

もちろん自分がAチームに上がりたい気持ちはあるけど、例えば清水(2年)とか阿部(2年)とか今シーズンのスタート時にBチームにいた後輩がAチームに上がっているのを見て、率直に嬉しいし、同じ苦労をしてきた仲間の成功を見ていると、もっと頑張らないとって思う。今年に入つてからは4年として後輩を見なければいけない立場ではあるけど、Aチームに上がっていく後輩を見る



学サッカーの存在意義は無数にある。春日崇暢は社会貢献活動という形でそれを示してきた。榎本と同様にBチームを引っ張る立場ではあるが、そこにも春日らしい存在意義を見出す。ピッチでは幾度となく敵陣に切り込み観客を熱狂させてきた。この特集ではスピードスター春日の信念を丸裸にする。

つていう楽しさがあるから、悔しい気持ちもあるけど、そういった面では今は楽しいなども思っています。

## ――社会貢献活動の具体的な内容を教えてください

基本は競技スポーツセンターの橋谷田さんから仕事の依頼を受けて、それを自分が打ち合わせをした上で様々な行事を行っている。その他にも今年に入つてからは自分達でもできること探している。その例として新しく西武柳沢駅周辺の施設で障がい者の小学生を対象とした放課後デイサービスを行っている。また、それらの活動報告をブログに載せていて、それを見た新宿区から職業体験のフェスティバルでサッカー体験を開催してほしいという依頼が来たりもしています。

## ――社会貢献活動への思い

社会貢献活動をやりたいと思つたきっかけは大学1年の時に早稲田カップに参加したから。当時自分自身も東日本大震災を経験して、実際に被災地に行つたときにサッカーをするだけでなく、被災者の方のお話を聞く機会があつてその話に衝撃を受けた。実際自分も被災したけど、家族を亡くされた方のお話を聞いた時に



震災について何も知らなかつたことに気づき、社会貢献活動を自分がもつと広めなければという使命を感じた。だから大學1年の時からこの活動に携わらせてもらっている。大学サッカーはサッカー面だけに目が行きがちだけど、大学生である以上サッカーだけしているわけではないし、部活以外の「関わり」は社会貢献でしか作れないと思う。自分自身の視野も広がつたし、人生のターニングポイント

トと思うくらい貴重な経験をさせてもらっている。今はそれを他の部員にも経験してもらいたいと思いながら活動しています

## ――残りのア式生活に対する思い

関東リーグ優勝、タイトルを奪還することが目標。その中で個人としては関東リーグの出場を目指すけど、たとえそれが叶わなかつたとしても自分の立ち位置の中できることを精一杯やつて、一つでも多くチームに貢献していきたいです。

### インディペンデンスリーグ

#### 1部残留決定

10月6日に行われました国士館大学U-22Aとの試合を持ちまして、今季の早稲田大学のインディペンデンスリーグ、グループリーグは全節終了致しました。今季は6勝7敗1分で1部残留を決めました。尚、試合を残している大学があるため、順位は今後変動します。

### 順位表(第15節終了時点)

1	早稲田大学	35
2	明治大学	25
3	順天堂大学	24
4	筑波大学	24
5	法政大学	22
6	駒沢大学	21
7	専修大学	21
8	流通経済大学	20
9	桐蔭横浜大学	19
10	東洋大学	17
11	東京国際大学	14
12	国士館大学	8